

お手入れについて

スクリーン面に汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布を十分に絞り拭き取ってください。その後、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。（汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞り拭き取ってください。）必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取ってください。

※ベンジン・シンナー等の油性のものや、硬い物を使用した場合、生地破損の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

故障かな？と思ったら

修理が必要な場合は販売店または営業担当者までご連絡ください。

廃棄

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。また、廃棄業者にこの「取扱説明書」もご提示ください。

■主要部品の材質

・スクリーン面	塩化ビニール樹脂
・スクリーン本体 ケース	アルミ
・取付金具	鉄

取扱説明書について

この「取扱説明書」を汚されたり、紛失された場合は、販売店までご連絡いただき、内容を確認の上、ご請求ください。この製品を譲渡される場合は、必ず次の所有者にこの説明書を添付して譲渡してください。

保証書

保証期間 **1年間**
ご購入日より

品名・形式 スプリング巻上スクリーン MSF-	販売店	ご購入日
お名前	ご住所 〒	ご連絡先
お客様		

20201130

KIC 国土交通大臣許可(般-28)第16870号
株式会社 ケイアイシー

●東京支店
〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目28番11号 小杉ビル
TEL 03-3357-7195 FAX 03-3357-9365

●中四国営業所
〒761-8002 香川県高松市生島町緑ヶ丘607番地9
TEL 087-832-8772 FAX 087-832-8773

●大阪支店
〒550-0014 大阪市西区北堀江2-2-17 ビジネスゾーン北堀江
TEL 06-6536-4114 FAX 06-6536-4118

●仙台テクニカルセンター
〒981-3352 宮城県富谷市富ヶ丘2丁目16番9号
TEL 022-358-3091 FAX 022-348-7291

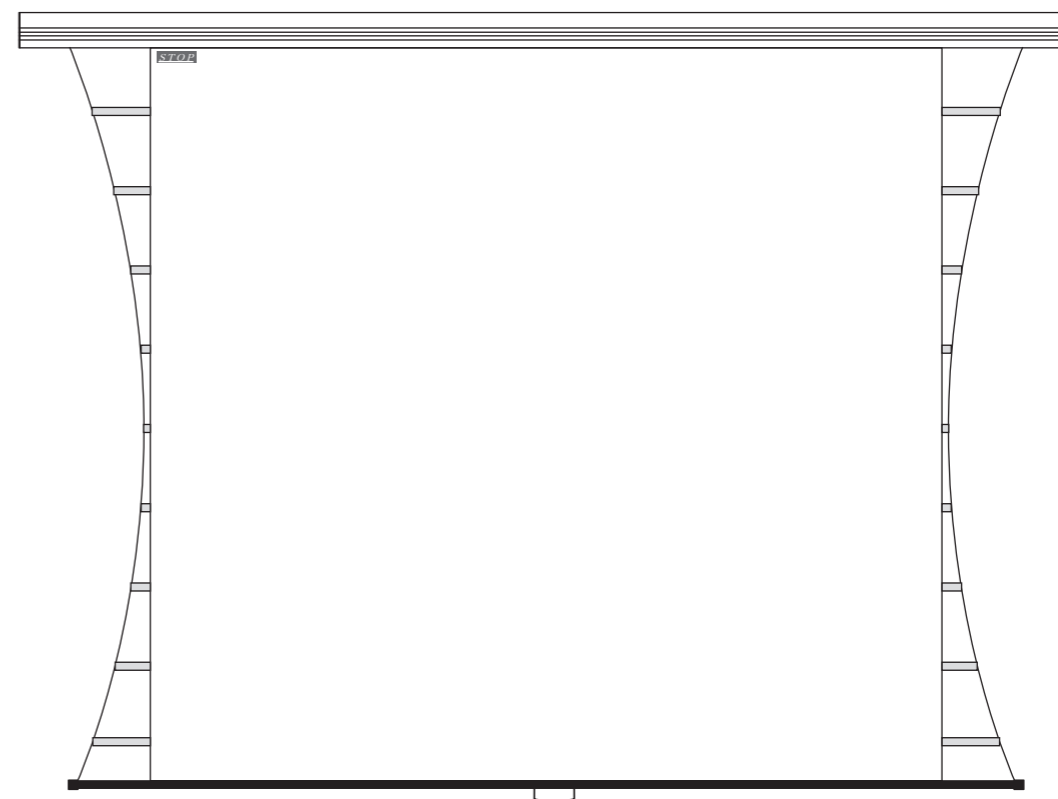
●名古屋支店
〒460-0015 愛知県名古屋市中区大井町7番29号
TEL 052-332-1447(代) FAX 052-332-1448

販売店名

KIC
KIC CORPORATION

取扱説明書

MSF シリーズ スプリング巻上スクリーン



この度はお買い上げいただきありがとうございます。

安全に使用していただく図記号の説明

ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

⚠ 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。

🚫 記号は禁止事項を表しています。


❗ 記号は行為を指示することを表しています。

警告	❗	1. スクリーンの取り付け作業は必ず2名以上で行ってください。 2. 取り付ける場所の強度を十分に確認し、しっかりと固定してください。落下の危険があります。 3. 本体が取付金具に確実に固定されている事を確認してください。落下の危険があります。
	🚫	1. 部品、製品を分解しないでください。落下の危険があります。 2. 規定の長さを引き出すと「STOP」マークが白マスク部分左上に現れますので、その位置より引き下げでの使用はしないでください。スクリーン面が落下する危険があります。 3. スクリーン面にぶらさがったり、物を掛けたりしないでください。また、無理な力を加えないでください。本体、スクリーン面が落下する危険があります。 4. 火気などの熱源の近くで使用しないでください。生地が膨張し、平面性が保てなくなります。
注意	❗	1. スクリーン面を昇降させる際には、周囲を確認してから操作してください。スクリーン面が人や物に接触する可能性があり危険です。 2. 使用後は必ずスクリーン面をケースに収納してください。長期間使用した状態で放置すると、スクリーン面の品質を損なう恐れがあります。

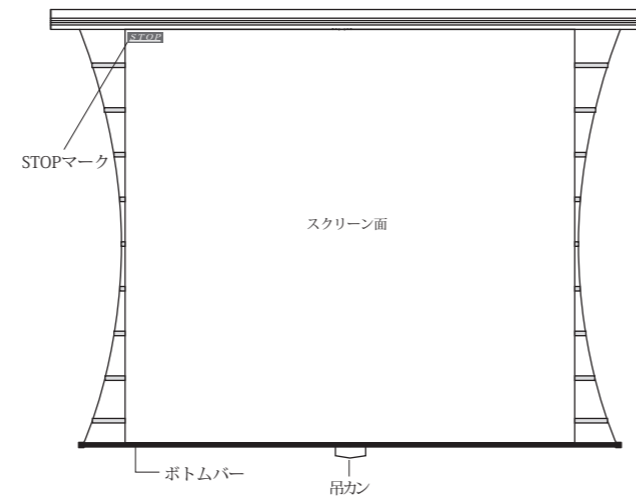
株式会社 ケイアイシー

スクリーンの取り付けを行う方へ

(1) 付属品の種類・数量の確認

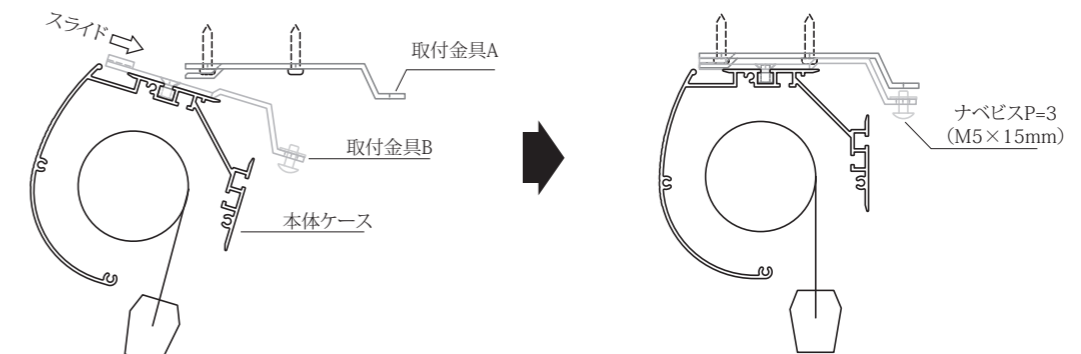
付属品の一覧		
スクリーン本体……×1 	皿ビス……×4 (M4×8mm) 	落下防止ワイヤー……×2 
取付金具A……×2 (天井、ボックス、壁側) 	ナベビス P=3……×4 (M4×10mm) 	フック棒……×1 
取付金具B……×2 (本体側) 	トラスタッピングビス……×10 (4×30mm) 	取付プレート……×4 
ユリヤネジ……×2 	※一部部材は本体ケースに付属しています。	

(2) 製品各部の名称



(3) 取付金具Aに取付金具Bをスライドさせてはめ込んでください。

天井又は壁面に取り付けられた取付金具Aのツメに、取付金具Bの窪みを差し込み、ナベビスP=3(M5×15mm)で強く固定します。

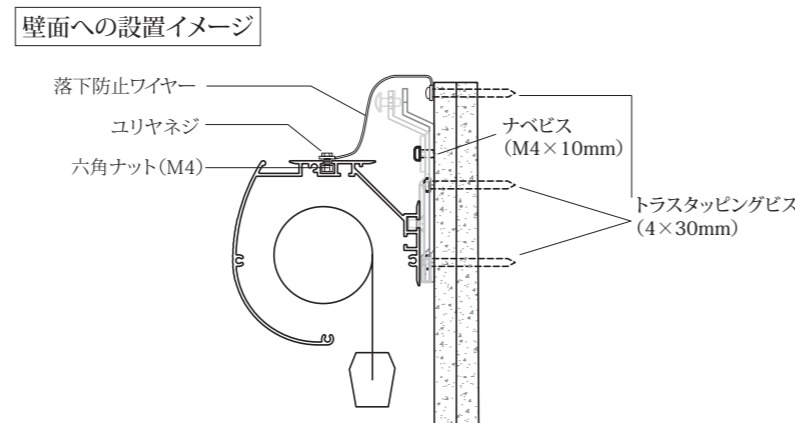
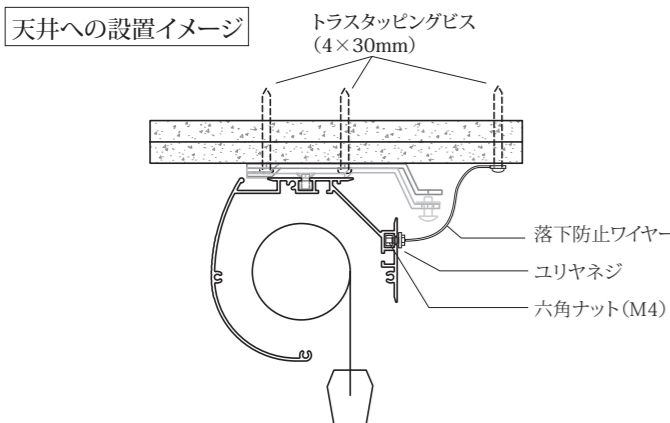
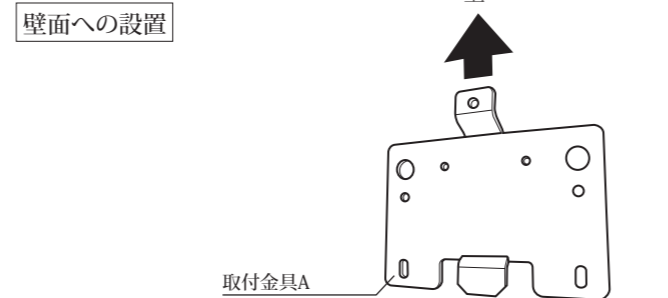
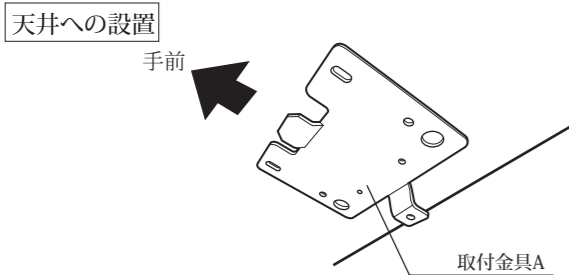


警告 壁面取付の際は、付属のナベビスP=3(M4×10mm)を必ず使用してください。落下の危険があります。

スクリーンの取り付け方法

(1) 取付金具Aを2カ所平行に、ボルト又はビスで天井や壁面に取り付けます。天井と壁面では取り付け方法が異なりますのでご注意ください。

警告 スクリーンの取り付け作業は必ず2名以上で行ってください。

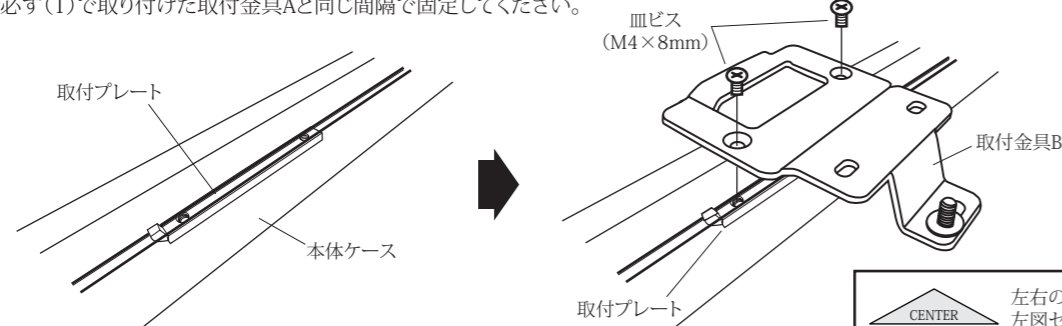


警告 取り付ける場所の強度を十分に確認し、しっかりと固定してください。落下の危険があります。

警告 壁面取付の際は、付属のナベビスP=3(M4×10mm)を必ず使用してください。落下の危険があります。

(2) 本体に取付金具Bを固定します。

本体ケースの溝に付属の取付プレートを通し、取付金具Bを皿ビス(M4×8mm)を使って取付プレートに固定します。この時必ず(1)で取り付けられた取付金具Aと同じ間隔で固定してください。



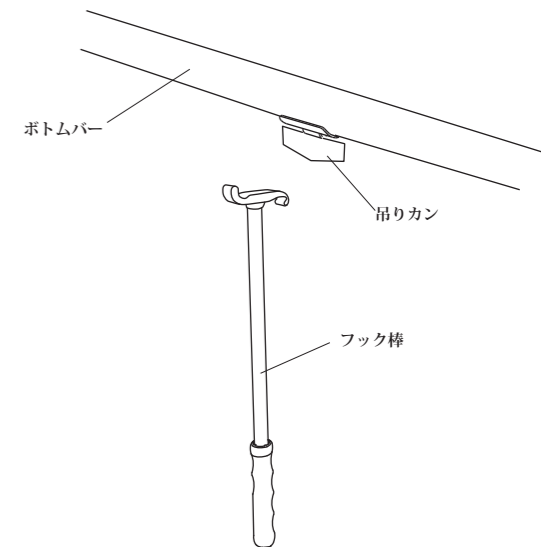
取付プレートは本体ケースの溝に入っております。

左右の位置決めは本体ケースの左図センターマークをご利用ください。

スクリーンの使用方法

(1) スクリーンを使う

付属品のフック棒を吊りカンに引っ掛けて、スクリーン面をゆっくりと引き下げてください。一定の間隔でストッパーが作動して止まります。(ストッパーは巻き上がる時に作動します) 幕面上部にSTOPマークが見え、ストッパーが作動する位置が推奨使用位置です。



(2) スクリーンを取納する

吊りカンを手で持ち、ストッパーが作動している状態から引き下げ、その位置で離すと自動的にスクリーン面はゆっくりと巻き上がります。

※巻き上げ時、最後までスクリーン面が上がりきらない場合があります。故障ではありませんので、お手数ですが操作を繰り返し行ってください。

注意 1. 幕面上部にSTOPマークが現れたら、その位置より引き下げての使用はしないでください。落下の原因になります。
2. スクリーン进行操作する時は必ず吊りカンを持ってゆっくりと操作を行ってください。故障・落下の原因となります。

テンションワイヤーの調整

ボトムバー両端にある回転ノブを回しテンションワイヤーの張りを変える事により、スクリーン面の平面性を調整します。

- ・張りを増す場合
回転ノブを時計回りに回すことによりテンションワイヤーが引き込まれて張りが増します。
- ・張りを緩める場合
回転ノブにあるボタンを押しながら反時計回りに回すことによりテンションワイヤーの張りが緩みます。

※張りを調整する場合は必ず左右均等になるように調整して下さい。
※工場出荷時に最適な状態に調整済みです。不必要な調整はしないでください。

